都留市地名考

その七

瀧田　薫

平栗

都留市平栗は江戸時代は平栗（平群）とよんでいたが明治八年（一八七五）一月実施された町村合併の際、「ヘグリ」を「ヒラグリ」に改めたのであろう。

平群氏は古代大和の国の平群郡を本拠とした豪族で、支族に平群壬生朝臣があり、その一族が都留市平栗に居住したと思われる。

壬生氏の一族は丹生、真赭の採集に関係した集団と考えられるからである。丹生は丹砂といわれ、水銀と硫黄の化合物で、古代染料、顔料、丹薬のほか、金、銀、銅などを合金するアマルガムに使用された。赭は鉄系酸化第二鉄である。

壬生に関係する地名に仁宇、仁保、丹穂、丹保などがあり、地表の肌色によって赤穂、赤坂、赤砂、赤石などの地名が残っている。

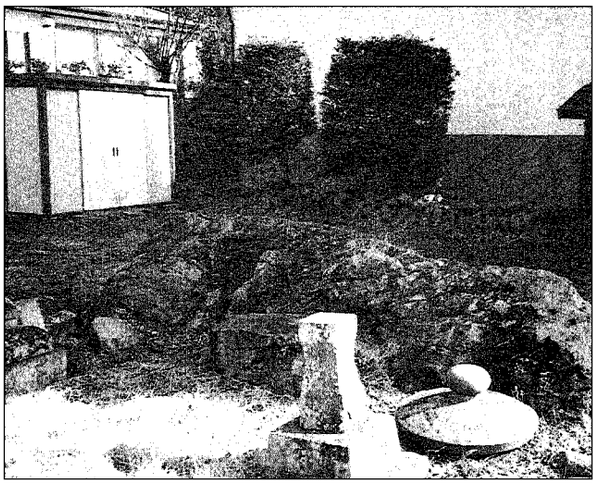
都留市大幡に丹保（地元ではタンボという）丹保沢の、中津森に赤石の小字名がある。

古代平栗（平群）付近に居住していた壬生氏の部民が、宝銅山を背景に、近くの金山及びその周辺の丹保、丹保沢より丹生、真赭を採集していたことが知られる。

中津森の故小林信太郎氏宅の横に赤石とよばれる大石がある。赤石春日神社は元この地にあったものを現在地に遷したといわれる。

赤石は花崗岩で表面の所々で鉄分をふき出し、一部赭（酸化第二鉄）の状態をしている。

平栗の付近には加部屋、久保地、牛石などの縄文、弥生、奈良、平安時代の古代遺跡があり、着色された土器類も発見され、当時の住民の生活とのかかわりが考えられる。



中津森故小林信太郎氏宅横に祀る赤石

生涯学習振興事業

「篆字教室」

自分の手で　書の味を　板の上に

講師
前市立谷村第二小学校校長
渡辺長重先生

期日・内容
第一回　8月26日（水）作品製作
第二回　9月2日（水）　〃
第三回　9月9日（水）　〃
第四回　9月16日（水）　〃

時間
午後1時30分～4時
※終了後、後片付けをします。

場所
文化会館（三階　研修室）

材料費
1500円程度

道具
のみ、大きい木槌

募集人員
20名（市内在住者のみ）

申込期日
8月18日～20日
定員になり次第締め切ります。

申込方法
電話での申し込みは、氏名、住所、年令、職業、電話番号をお知らせください。

申込先
中央公民館（文化会館　三階）
☎（43）1321
内線42・43番

ふるさとの祭

8月

1日	石船神社例祭	石船神社
7日	金山神社例祭	金山神社（上谷）
10日	観音例祭	泉福院
28日	田原神社例祭	田原神社

9月

1日	八朔祭・「大名行列」	
	生出神社　四日市場・谷村第一小学校校庭　ほか	
	勝山八幡神社例祭	（川棚）
	三社神社例祭（コンニャク祭り）	（羽根子）
	御獄神社例祭	（深田）
	熊野権現社例祭	（中島）
	天神社例祭	（新井）

情報をお待ちしています

都留市町別野球大会も六十周年を迎え記念誌を発刊することになり、昭和四年より続いているこの大会の成績等を掲載する運びですが、何年か不明の年度がありますのでご存じの方は、都留市教育委員会社会体育係までご連絡ください。

昭和28年第21回大会
昭和35年第28回大会
昭和45年第38回大会
以上の大会に優勝、準優勝、第三位に入賞したチーム。

第47回 国民体育大会関東ブロック バスケットボール競技大会開催

第47回国民体育大会関東ブロック、バスケットボール競技大会が、来る8月22日（土）、23日（日）に市民総合体育館、都留文科大学体育館において開催されます。市民の皆さんのご声援をお願いいたします。